



あさひ台

学 校 報
第 530 号
R6.11.29
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

五城目小学校創立 150 周年記念式典 式辞

雀館の桜も葉を落とし、冬の訪れを感じる頃となりました。

本日は、五城目町長渡邊彦兵衛様、五城目町議会議長石川交三様をはじめ、多数のご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、五城目町立五城目小学校創立 150 周年記念式典を開催できますことに、心から感謝申し上げます。また、昨年度は記念事業準備委員会、今年度は実行委員会を組織し、これまでいくつかの記念事業を行うことができました。町当局及び地域の皆様からいただいたご支援、ご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。記念事業の一つ、記念ソング及び歌詞額の制作では、今村和佳奈様、一ノ関喜隆様、工藤鉄良様から、多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。

さて、創立 100 周年記念誌「五小一世紀」に、次のような記載があります。「町内の学校で、最も早く発足したのは森嶽学校である。明治 7 年 5 月 7 日の森嶽学校の創立をもって、五城目小学校の誕生の日としている。」「校名の森嶽は、『しんがく』と読むのか『もりたけ』と読むのか、今となっては不明である。」「それは森山という意味で、森山は五城目のシンボルであり、郷土の人々が愛着を込めて朝な夕な山容を眺めたものであろう。」地域の皆様が、新しくできた学校に対して、町のシンボルと同じように愛着を持っていたことが伝わります。

翌明治 8 年には馬場目村の薫陶学校、内川村の湯ノ又学校、9 年には富津内村の環山学校・登美多学校・鶴の湯学校、馬川村の高崎学校、大川村の大川学校、10 年には馬場目村の中村学校が作られ、昭和 22 年に、五城目小学校、富津内西小学校、富津内東小学校、馬川小学校、内川小学校、馬場目小学校、杉沢小学校、大川小学校の 8 校となりました。その後、昭和 43 年に富津内西小学校、45 年に馬川小学校、平成 15 年に富津内小学校、22 年に内川小学校が五城目小学校と統合、杉沢小学校は平成 18 年に馬場目小学校と統合し、馬場目小学校は平成 25 年に五城目小学校と統合、平成 27 年に大川小学校が五城目小学校と統合して、五城目小学校は、五城目町全域から子どもたちが通い、全町民の期待を背負う小学校となったのです。

時代の変化とともに学校に求められるものは変わってきましたが、150 年間変わらないもの、それは地域と学校とのつながり、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力です。

平成 21 年に学校支援地域本部事業を開始してからは、それまで以上にたくさんの方からご協力いただくことができるようになりました。登下校時の見守りや読み聞かせなどは、この組織が整う以前から行われている活動です。

令和 2 年にはこの校舎が完成しました。「スクールトーク」と呼ばれる学校改築に関する町民対話の記録には「地域文化や世界とつながる環境」「町民との出会いが起こる空間」「一生通える小学校」など、たくさんの方が願いが記されています。それらを受けて、「校舎や地域の境界を越える」「年齢の境界を越える」学校を目指し、「越える学校」という建

築コンセプトが掲げられました。

令和4年には、「越える学校」を具現する取組の一つとして「みんなの学校」事業を開始しました。子どもたちと地域の方が共に学べる講座もあり、学びの充実につながっております。

このように、地域と学校とのつながりは、この150年間変わらない本校の宝物なのです。

さて、五小っ子の皆さん。「key 新たな五小、今ひらく時」のテーマのもと、皆さんは、記念運動会や学習発表会などでも、きらめく笑顔とやさしさを、立派に自分の役割を果たしました。また、自主的に「五小150才おめでとう集会」を企画して学校の150才を祝いました。皆さんは、これまでの149年の先輩方、8つの小学校の歴史を引き継ぎ、150年目の学校の歴史を、新たな五小を見事に開きました。そして、確実に151年目へつないでくれるものと信じています。地域の方々に支えていただいていることに感謝の気持ちを持ち、今後も新たな五城目小学校の歴史を開いてほしいと願っています。

本校は、これからも、学校と地域の垣根を越える学校として、「学校と地域をつなぐ」、「学校を地域にひらく」取組を大切に、「夢や未来、新たな歴史をつくる」子どもたちを育むため、教職員一同心を込めて全力で教育活動に当たってまいります。

今後も引き続き、「地域とともにある学校」として、末永くご支援くださいますようお願い申し上げます、あいさつといたします。

令和6年11月25日

五城目町立五城目小学校 校長 島崎 徳之



五城目小学校創立150周年記念式典で全校児童が記念メッセージを発表しました
児童代表として吉田和桜さんがこれまでの感謝やこれからの決意を堂々と述べました



今年度はイルミネーションも150周年をお祝いするメッセージです



11月21日（木）旧校舍跡地で記念碑の除幕式が行われました

11月21日(木)旧校舎跡地で記念碑の除幕式が行われました。小学校を代表して6年生が参加し、校歌を斉唱しました。久しぶりに子どもたちの歌声があさひ台に響き渡りました。